

今月の管内農業情報（田原農業改良普及課）

[2024年1月31日]

1月の農業情報

タイトル 田原稲作研究会会員が飼料用米多収品種の特性を学ぶ

とき 令和5年12月20日

ところ 田原市

主体・対象 田原稲作研究会会員(11名)

内容

田原稲作研究会の全体会議が開催され、会員4名が取り組んでいる飼料用米多収品種「オオナリ」について展示ほの結果を検討した。

今回は移植時期の異なるほ場を比較し、5月中下旬移植は6月下旬移植より収量が優れる結果となった。また、斑点米カメムシ類の発生予察調査では、出穂期にイネカメムシの飛来が多いほ場で不稔もみが発生していることを確認した。

農業改良普及課は、栽培拡大に向けて栽培者以外にも理解してもらえるようオオナリの特性について説明した。



研究会の様子